



学校だより 金沢市立医王山小中学校

しおす

師走

身に添うて ひとりひとりの 寒さ哉
大根の みづみづしきは 折れやすし

千代女
成井 侃

校長室より

12月となり、日に日に寒くなりました。学校では暖房が入り、冬の訪れを肌で感じています。今年もあと1ヶ月を残すのみとなり、子どもたちは学習のまとめに入っているところですよ。

話はがらりと変わりますが、今年の8月と10月に医王山中学校で担任した2クラスの同窓会がありました。担任してから35年ほどが過ぎていました。月日の流れを感じながらも、教え子たちは昔のまま（同じ雰囲気）でした。久しぶりに会った仲間と夜遅くまで話が尽きませんでした。昔の話で、笑ったり、泣いたり…と、とても盛り上がりました。その時、「クラスの仲間って素晴らしいなあ」と感じました。今の医王山の学校のみんなも、大きくなっていろいろなことを思い出しては笑ったり、泣いたりするんだろうなあ、その時お互い楽しく会えるように仲の良いクラスをつくってほしいなあと思いました。校長先生がいつも言っているように、子どもたちには人の嫌がることをしたり、言ったりしないで、お互いを思いやり、楽しく生活できるクラス・学校にしていってほしいと思っています。

清造さん・山口さんのお父さんがいます。

松本さんのお父さん、田賀さんのお母さんがいます。



校長先生はとっても幸せでした。

俳句づくりに頑張っています。北国新聞に載った作品です。

- ・しんまいは おかずなしでも たべれます 1年 長田 真依
- ・帰り道 いねかり終えた においかな 2年 中島 大志
- ・とれたての 新米たべて げんきでる 2年 大瀬 栄和
- ・風ふいて コスモスゆらし あそんでる 2年 山越 絢太
- ・新米の 色光ってる 朝ごはん 3年 深川 亜純
- ・ひがん花 きれいにさいて もえている 3年 松本 玲士
- ・すず虫の きれいな声で いやされる 3年 長田 昂大
- ・秋晴れに 勉強やめて 外遊び 4年 前田 魁斗
- ・猪に 畑あらされ 電気さく 4年 小幡 玲奈

読書のすすめ

読書の必要性は誰でもが認める場所ですが、読書によって、どんな良い事があるのか考えてみましょう。

- ①今まで知らなかった新しい知識が得られる。本にはいっぱい知識が詰まっています。
- ②読むことによって間接体験ができる。直接体験が難しい事でも、読むことによって体験できます。小学生でも飛行機の操縦を体験できるのです。お金が無くても外国旅行もできます。
- ③分かるまで読むので考える力がつく。読むことは考える事に結びつきます。「読書百遍 意自ずから通ず」こともあります。
- ④教養が高まり、豊かな人生が送れます。
- ⑤すてきな言い回しを知ることができ、表現力が高まります。

このように読書にはたくさんの効用があります。小学校では年間20冊読もうと計画していますが、なかなか達成できません。自分で時間を作って積極的に読んでほしいと願っています。どうか本好きな子を育てるため、お家でも読書を勧めて下さい。

縄跳び いろいろな跳び方にチャレンジ

	8の字跳び	全体長縄	二重跳び
1年	150回	43回	1人
2年	225回	54回	7人
3・4年	244回	練習中	練習中
5・6年	猛練習中	練習中	練習中

～自主プラン・社会見学～ 中学1年・2年 金沢自主プラン 3年 裁判所、県庁見学

11月21日(月)中学1、2年生はA・Bの2班に分かれて、金沢の文化施設訪問(歴史博物館など)や箸を金箔で飾る体験(工芸さくだ)やコースターづくり(カタニ)などのもの作り活動を行いました。

一方、3年生は社会見学(裁判所と県庁訪問)を行い、お昼にはテーブルマナー体験をしました。人生であまり体験できない洋食のマナーの講習を受けることができました。



健康にご留意を

急に寒くなったせいか、最近風邪をひいている、お腹の調子が悪い、という子どもたちがいるようです。昨年のこの時期は新型インフルエンザの大流行でしたが、今年はまだあまり流行っていないようです。しかし、いつ流行するかはわかりませんので、できるだけ早い時期に予防注射をするようにしてください。特に、受験生のご家庭では、本人だけでなく家族みなさんで予防に努めていただきたいと思えます。なお、高い熱が出た場合には必ず医療機関で受診し、その結果を学校までご連絡いただくようお願いいたします。

12月の生活目標

(小学生)

思いやりをもとう

- 1年間どのようにすごしましたか
- ・友だちとなかよくできましたか
- ・いじわるはしませんでしたか

(中学生)

『身のまわりの整理整頓に心がけよう』

- 1年の締めくくりの月です
- ・ご家庭のそうじなど子どもたちにも手伝いをさせてください

学校独自の学力調査を行います 1月12日(木)

全国の学力調査や県の基礎学力調査は一部の学年だけで実施されています。医王山中学校では、児童・生徒の学力の向上をねらって小中学校9年間、きめ細かな指導にあたらせ、2年前より全学年の学力調査を学校独自で行っています。子どもたちの現在の力や9年間の学力の推移を記録することによって、今後の授業など指導の改善に努めてまいります。

冬休み明けには、小1～中3までの全員が調査(テスト形式)を受けます。今、一番重要視されている学力は、知識を活用する力と表現力です。広く国際化時代を迎えている中で、自分の考えを相手にきちんと伝えたり、説得したりすることが、ますます必要となってくる時代です。この力こそ「活用力」であると考えます。どうか、ご家庭にあっても新聞を読み合ったり、読書を話題とした積極的な会話をよろしくお願ひします。

「保護者懇談会の開催」12月19(月)・20日(火)

子どもたちの学校での様子を踏まえ、有意義な冬休みにするためや、新しい年をより成長できる年にするためにも、保護者との忌憚のないご意見や相談を受けるための懇談会です。授業や学習活動での様子を詳しくお話しし、ご理解をいただければと思っています。

「学校の諸活動についての保護者アンケート」のお願い

学校では、年に2回教育活動の点検を行い、よりよい学校生活を目指し、自己評価や各種アンケートを実施しております。保護者の皆様にもご多用の時期に申し訳ありませんが、ご協力をお願いいたします。

アンケート用紙配布→12月14日(水)、12月20日(火)までに提出下さい。

ユースサポーター今年も応援してくれます。

本年も、金沢大学の学生さんに授業の補助をお願いしています。中学校は清水拓海さん、小学校は伊藤春花さんです。将来教員を志望している2人です。

清水さんは中学3年の数学の授業で、問題を考えているときに、アドバイスをしてもらっています。また、補充教室では受験勉強していてわからなかった問題の質問に答えてくださいます。毎週火曜日と金曜日に来てくれます。伊藤さんは金曜日に指導に来てくれています。よろしくお願ひいたします。



伊藤さん